

NO44前提(秋冬ねぎ普通)

044	白ねぎ(秋冬・砂地・普通)
-----	---------------

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	白ねぎ(夏・トンネル)15a、白ねぎ(夏・普通)10a、白ねぎ(秋冬・普通)20a、白ねぎ(秋冬・遅出し)15a、白ねぎ(春・一本)30a、白ねぎ(春・坊主知らず)10a、緑肥50a
自家労働	2.5人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1年目				○	～	○	……	◎	～	◎	—————	□	□	□	□	□
2年目																

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
作業場	木・瓦	30 m <sup>2</sup>	1,890,000	20	378,000	378,000	15	25,200	8	176,400	100	7,056
収納庫(車庫)	木・瓦	30 m <sup>2</sup>	1,890,000	20	378,000	378,000	15	25,200	8	176,400	100	7,056
パイプハウス	6m×15m	1 棟	526,500	20	105,300	105,300	10	10,530	5	52,650	100	2,106
トラクタ	4WD, 25ps	1 台	2,870,640	20	574,128	574,128	7	82,018	4	246,055	100	9,842
ロータリ	160cm幅	1 台	475,200	20	95,040	95,040	7	13,577	4	40,731	100	1,629
管理機	6ps	1 台	304,500	20	60,900	60,900	7	8,700	4	26,100	100	1,044
管理機(堀取り)	3.5ps	1 台	223,560	20	44,712	44,712	7	6,387	4	19,162	100	766
皮剥機一式	1セット(3相電動式)	1 台	567,000	20	113,400	113,400	7	16,200	4	48,600	100	1,944
移植機(1条植)	1 台	1 台	1,009,050	20	201,810	201,810	7	28,830	4	86,490	100	3,460
動力噴霧機	6ps, 可搬式	1 台	281,880	20	56,376	56,376	7	8,054	4	24,161	100	966
エンジンポンプ	1セット	1 台	180,765	20	36,153	36,153	7	5,165	4	15,494	100	620
エアコン	配線込み	1 台	150,000	20	30,000	30,000	7	4,286	4	12,857	100	514
剪葉機	1 台	1 台	312,900	20	62,580	62,580	7	8,940	4	26,820	100	1,073
軽トラック	4WD, 5MT	1 台	1,050,000	20	210,000	210,000	4	52,500	2	105,000	100	4,200
合計			11,731,995		2,346,399	2,346,399		295,587		1,056,920		42,277

NO44技術(秋冬ねぎ普通)

技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
白ねぎ	夏扇パワー、龍翔	秋冬ねぎ (普通出し)	3, 0 0 0 kg	排水良好地	2 0 a

項目	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
作業名						機械利 用時間	組 員 時 間	延労働 時 間	
<普通> 苗準備	2 中	セル成型トレイ (200穴) ねぎ用培土 マイクロロング 水稻育苗箱	55枚 180ℓ <sup>2</sup> 1,800g 55枚	人力	培土にマイクロロングを分割して添加し 均一に混和する		1	4.0	
播 種	2 中	コート種子 覆土材 播種板、鎮圧ローラー	55,000粒 75ℓ <sup>2</sup>	人力	播種器を用い1穴当たり5粒播き 播種時の灌水は培土全体に浸み込むよう 時間をかけて行う		1	8.0	
育 苗	2 中～5 上	農ポリ (被覆用)  ダコニール1000	1.5m×10m  150ml	人力 人力 エンジンポンプ 剪葉機 人力	農ポリを育苗床に設置し、育苗床 同時に透明ポリで全面被覆 出芽後に被覆を全面除去し、薬剤処理 適宜かん水 (過多、ムラ注意) 葉を切り戻し15cm程度に揃える (3回程) 急激な温度低下での凍害対策に被覆資材の 準備をしておく		1	27.0	ガソリン 18.0L
本ほ土壤消毒	3 上～下	ディトラベックス油剤	30L	トラクタ ロータリー 土壤消毒機 かん水装置	耕耘 土壤消毒機で薬剤注入、散水して水封処理 施用から2～4週間後にガス抜き	1.0 2.0 1.0	1 1 1	6.0	軽油 9.0L ガソリン 3.0L
基肥施用	3 下～4 下	タイフミン 高度苦土石灰 BM重焼リン はまグリーン	1,000kg 80kg 20kg 30kg	軽トラック トラクタ ロータリー 人力	堆肥、土壤改良材 耕耘	5.0 2.0	1 1	12.0	ガソリン 5.0L 軽油 9.0L
定植	5 上			管理機 全自動移植機 人力	植え溝 植付け間隔は9cmに設定 速やかに補植と傾倒した苗の修復	0.5 3.5	1 1	6.0	ガソリン 4.0L
追肥	5 上～1 0 上	スーパー I Bs222 磷硝安加里s552 有機はま1号	40kg 20kg 100kg	人力	追肥①定植時1週間後を目安 (活着後) 追肥②定植後1ヶ月程度 追肥③前回追肥から約1ヶ月後 追肥④夜温22度を下回ってから (9月下旬) 追肥⑤最終土寄せ時状況をみて		1 1 1 1 1	5.5	
土寄せ	6 上～1 0 上			管理機 人力	5回 台風前土寄せ及び止め土後の首元締め	12.0	1	16.0	ガソリン 12.0L
防除	5 上～1 0 上	アルバリン顆粒水溶剤 ダントツ粒剤 ジマンダイセン水和剤 ランネット45DF モンカットフロアブル40 マッチ乳剤 ハチハチ乳剤 ウララDF スピノエース顆粒水和剤 ロブラール水和剤  ミックスパワー	350g 8kg 750g 150g 300g 75cc 150cc 150g 60g 150g  350ml	人力 人力 動噴 軽トラ	①定植前育苗箱灌注 ②ジマンダイセン水和剤600倍+ウララ45DF1000倍 ③モンカットフロアブル2000倍、ダントツ粒剤4kg ④モンカットフロアブル2000倍、ダントツ粒剤4kg ⑤マッチ乳剤2000倍+ハチハチ乳剤1000倍、モンカ ットフロアブル2000倍 (状況見て散布) ⑥ジマンダイセン600倍+ウララDF2000倍+スピノ エース5000倍、モンカットフロアブル2000倍 ⑦ジマンダイセン600倍+ウララDF2000倍+スピノ エース5000倍 ⑧ロブラール水和剤1000倍	2.0 2.0 2.0 3.0 4.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1	20.0	ガソリン 17.0L
除草管理	5 上～9 上	ゴーゴーサン乳剤30 又はクレマト乳剤  トレファノサイド乳剤 草枯らしMITC バスタ液剤	300ml  300ml 500ml 500ml	手動噴霧器 人力 手動噴霧器 手動噴霧器 手動噴霧器 人力	定植後除草剤散布  株元の草はくわ等で除去する 7月上旬に株元から通路部分に処理する。 梅雨明け後、大きな草が発生したら、草枯 らし又はバスタをねぎに掛からないように 処理する。 9月の土寄せ前に、大きな草を除去する。	1.0  3.0 1 1	1 1 1 1	22.0	ガソリン 4.0L
収穫・抜き取り・ 梱包	1 0 下～1 2 中	便利クロス (コモ)		堀取り管理機 人力	畝崩し 抜き取り・枯葉除去・コモ包み	4.0	1	44.0	ガソリン 4.0L
積み込み・運搬	1 0 下～1 2 中			軽トラック	積み込み・運搬	10.0	1	10.0	ガソリン 10.0L
調製・箱詰め	1 0 下～1 2 中	段ボール 結束テープ クワテープ 規格テープ 規格シール	867箱	人力 皮はぎ機 人力・結束機 人力 人力	根葉切り 皮はぎ・荒選別 選別・結束 箱作り 箱詰め	100.0	1 1 1 1	302.3	電気440kw
出荷 残さ処理 片づけ	1 0 下～1 2 中 1 0 下～1 2 中 1 2 下			軽トラック 軽トラック・人力 トラクタ	集荷場へ運搬 運搬、適切に処理 耕耘	24.0 12.0 2.0	1 1 1	24.0 12.0 2.0	ガソリン 24.0L ガソリン 12.0L 軽油 9.0L
合 計								520.8	

## NO44試算(秋冬ねぎ普通)

## 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	1,107,000	生産量①： 3,000 kg 単価②： 369 円/kg
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	1,107,000	
生産原価	種 苗 費	48,278	
	肥 料 費	37,663	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	61,823	〃
	諸 材 料 費	26,168	〃
	動力光熱費	36,811	
	農 具 費	30,902	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	4,793	建物・構築物負担価額×1%
	賃 料 料 金	1,300	
	共 済 掛 金	75	
	雇 用 労 賃	25,110	
	減価償却費⑤	147,794	別表のとおり
	土地改良費	3,000	
	支払地代⑥	4,400	
	小計 (B)	428,116	
販売費一般 管理費	出荷資材費	76,930	
	販 売 諸 費	242,803	
	諸税負担金	2,014	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	3,765	農業新聞購読料、電話代
	支払利息⑦	0	借入資本利率2%
	小計 (C)	325,512	
経 営 費 (D)	753,628	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	642,850	農 従 労 働 時 間： 493.9 生産管理労働時間 0.6 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	1,396,478	主産物単位当たり 465 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④	
自己資本 流動資本利子⑨	24,974	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F) 固定資本利子	21,138	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	6,600		
全算入生産費 (H)	1,449,190	生産物単位当たり 483 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	353,372	時間当たり 715 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	32	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-342,190	注) (K) =③- (H)	
家族労働報酬 (L)	300,660	時間当たり 608 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	-289,478	注) (M) = (I) -⑧	

労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
苗準備					4.0																																			4.0	
播種					8.0																																			8.0	
育苗					3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0																											27.0	
土壌消毒								5.0			2.0																													7.0	
基肥施用											8.0			4.0																										12.0	
定植														6.0																										6.0	
追肥														1.5			1.0	1.0								1.0			1.0											5.5	
土寄せ																	2.0	2.0		2.0						2.0			8.0											16.0	
防除														1.0	2.0		3.0			3.0						3.0	4.0		2.0	2.0										20.0	
除草管理														2.0						4.0	4.0					4.0	4.0	4.0												22.0	
収穫																																			0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	4.0
抜き取り・梱包																																			6.6	6.6	6.7	6.7	6.7	6.7	40.0
積み込み・運搬																																			1.5	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	10.0
根葉切り																																			10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	60.0
皮はぎ・荒選別																																			16.5	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	100.0
調整(選別・結束)																																			18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	109.8
調整(箱づくり)																																			1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	9.5
調整(箱詰め)																																			3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	23.0
出荷																																			4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	24.0
残さ処理																																			2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	12.0
後片づけ																																								2.0	2.0
																																									0.0
																																									0.0
																																									0.0
																																									0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	3.0	8.0	3.0	13.0	3.0	3.0	7.0	13.5	0.0	2.0	3.0	3.0	3.0	4.0	9.0	0.0	0.0	7.0	4.0	11.0	0.0	2.0	11.0	0.0	64.0	65.5	65.7	65.7	65.7	65.7	65.7	2.0	521.8			